

## 2学期、81日間が終了

8月25日から始まった2学期が、本日終了します。夏に始まり冬に終わる2学期ですが、今学期は学校行事がたくさんあり、同時に進路について決定していくという、とても充実した学期でした。3年生として成功に向けて本当に頑張った雄桜祭や、文化センターでのうねめ太鼓の発表は、ついこの間のような気がします。進路についても私立高校のweb出願が完了し、いよいよ入試が3週間後に迫りました。面接の練習も繰り返し行われ、準備も整ってきました。本当に忙しかった2学期が、今日で終わります。

2学期の終わりにあたり、Aさんが終業式で発表した作文を紹介します。

**「私は二学期を振り返ると、良くできたことが一つ、反省することが二つあります。**

**良くできたことは、雄桜祭での発表です。みんなで話し合ったり、シナリオの人を中心に内容を考えたりして、発表の内容を自分たちで作りました。雄桜祭準備期間に放課後まで準備したり、練習したいしているみんなの姿や、太鼓で一・二年生のときより難しい「大地の響き」に挑戦して、一生懸命覚えて練習している姿が、とてもカッコよかったと思います。また、本番でもとても上手に発表でき、観客の人たちにも心に残るものになったと思います。そして、さらにクラスの団結力が上がったのでとてもうれしかったです。**

**反省することの一つめは、私自身のことです。受験生なのにスマホやゲームをさわってしまって、勉強する時間が少なくなっていました。そのせいで、実力テストなどのテストで、点数が下がってしまいました。これを改善するために、平日は一時間、休日は二時間だけ使うということを母と決めました。これからは、この約束をきちんと守り、受験合格のために本気で勉強しようと思います。**

**二つめは、クラスのことです。いつもクラスの反省のときに出る「授業中手を挙げる人が少ない」ということが、まだ改善されていないように思います。私も恥ずかしい気持ちがあって手を挙げないことがあるので、分かることは積極的に挙手して発言しようと思いました。私が手を挙げることで発言する人が増えればよいなと思います。そして、この反省を卒業までに改善したいです。**

**これらの二学期の出来事を生かし、もっと良い三学期にして、悔いのないように卒業したいです。」**

冬休みは、それぞれ自分に必要な学習を進める時間です。私立高校や県立高校入試で五教科の試験がある人は、この冬休みは最後の実力アップの期間です。問題集などでたくさんの練習を行い、解き方を身に付けてほしいと思います。また、入試が面接だけの人も、中学校の学習内容を総復習し、苦手な分野を克服できるようにしてください。また、面接練習も家庭でもう一度行ってほしいと思います。

新学期がスタートしてすぐの1月11日と12日には第4回定期テスト、そして尚志高校と帝京安積高校の入試をはさんで1月18日には第6回実力テストが行われます。テストの準備もしっかりと進めてください。

感染症がまだまだ拡大しています。基本的な感染症対策をしっかりと行い、かからないように気を付けましょう。それでも感染する場合があります。その時は、すぐに学校または担任に連絡してください。それでは、よい冬休みを過ごしてください。



## 県立高校前期入試受験確認書提出について

本日、令和5年度福島県立高等学校前期選抜入試受験確認書を配付しました。これは、県立高校前期入試について、どこを受験するのか、特色選抜を受験するかどうかの確認を行うものです。ご家庭で十分に話し合い、1月11日までに提出してください。私立専願の皆さんも「受験しない」を選んで提出をお願いします。